

2016 年度手書き実技第 2 問

／え～、ゆとりということばを聞いて、どのような印象を持ちますでしょうか。え～、ゆとりは、ゆとりある暮らしのように使われて、え～いい意味を持った言葉だと思います。え～、ゆとりは、余裕という言葉に言い換えることもできると思います。え～、忙しいとき、ついゆとりがないと言ったことがある人もいるのではないのでしょうか。え～、ではですね、え～今度、ゆとり教育、ゆとり世代という言葉を知ったら、みなさん、どう思いますか。え～これ、この言葉はですね、実はあの、ゆとりという言葉と教育という言葉を組み合わせて、ゆとり教育という言葉になっています。それから、ゆとり世代もですね、我々あの、ゆとり世代とよく言いますが、よく考えると、ゆとりという言葉と世代という組み合わせ、言葉の組み合わせでできた、まあ作られた言葉、造語であるというふうにいえます。

で、日本ではですね、ゆとり教育、ゆとり世代ということで、え～この言葉はすっかり定着しています。え～しかもですね、だいたいはですね、え～、ネガティブな意味、否定的な意味を持った言葉として使われています。え～、ゆとり教育は失敗したとか、ゆとり教育を受けた世代、ゆとり世代は学力が低いとか。ゆとり世代だから自分勝手なんだ。だから、ゆとりはだめなんだ。のようなフレーズを聞いたことがある人も多いと思います。もしかしたら皆さんの中で、ゆとりはだめだ、なんていうふうに思ったり言ってしまったことがある人もいるかもしれないですね。えっと、ですがですね、私が考えていることは、え～っとゆとり教育はだめだ、ゆとり世代はだめだというのは本当なのかっていうことです。

で、え～っとまずですね、ゆとり教育というのは、じゃあそもそもどういう意味だったのかについて、確認しておきたいと思います。

で、これはですね、いろんな説があるんですけども、一般的にはですね、1998年に改訂された学習指導要領に基づく教育とされています。で、この完全実施はですね、2002年でした。で、これは、ちょうどこのときですね、2000年にですね、学校が完全週5日制になって、土曜もお休みに、学校はお休みになりました。で、授業実数を削減して教育内容を精選したんです。で、問題解決学習とかですね、体験学習っていうふうに、え～これからの世の中で働くために必要な力をえ～身につけさせよう、教育しようと思って、え～始まったわけです。

で、え～最初はどうもいってたんなんですけど、これ、授業実数が減る、教育内容が減る、っていうことを嫌だと思った評論家の人たちがいたんですね。この人たちがですね、ゆとり教育批判を2000年ぐらいに始めたんです。ゆとり教育、これはゆとり教育だと。で、それで学力が下がるっていうのを何回も言って、当時、

雑誌にもその特集が組まれたりしました。

これちょっとおかしな話ですよ。何でかっていうと、**2002**年に完全実施だったのに、**2000**年にもう、このゆとり教育で学力が下がるって、まだ始まっていないことを、え～始まってないのに学力が下がるっていうふうに言い続けて、みんな本当にそうなのかなって思わされちゃったというところがあるんですね。